

第2回 化学プラント安全管理セミナー

ー安全の基礎からヒューマンファクター、地震防災までー

主催 日本化学会 環境・安全推進委員会

会期 平成20年12月18日(木)9時30分～17時30分

会場 化学会館会議室(東京都千代田区神田駿河台1-5)

[交通]JR 御茶ノ水駅、丸の内線 御茶ノ水駅、千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩5分

募集人員 50名

趣旨 化学プラントにおける安全管理を考えるにあたって、事故事例やヒヤリハット、ヒューマンエラーの解析を通じて得られた安全知識や教訓の有効活用は極めて重要である。本セミナーでは、化学プラントの管理者ならびに技術者を主たる対象とし、化学プラントや化学工場等の生産現場における安全向上を目的に、安全管理の基礎知識から消防消火の基本的事項、さらには事故事例を検討しながら幅広くプラントの安全管理を考える。また、近年大きな関心と重要性が増している地震防災について、施設管理の立場から考察する。一方、喫緊の社会的課題である高経年化設備や安全技術の伝承といった「2009年問題」を検討する。

内容

09:30-09:35 はじめに (東京大学新領域創成科学研究科 教授) 大島 義人

09:35-10:45 化学プラントにおける安全の基盤とヒューマンファクター

(慶応義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授) 高野 研一

10:55-12:05 火災・爆発現象と消火のサイエンス

(消防研究センター危険性物質研究室 主幹研究員) 佐宗 祐子

12:05-13:00 休憩

13:00-14:00 最近における事故事例とその検証

(出光興産(株)環境安全部) 天野 由夫

14:10-15:30 化学プラントにおける地震防災ーハードとソフト両面からの防災

(東京大学生産技術研究所 都市震災軽減工学 教授) 目黒 公郎

15:40-16:50 高経年化設備の管理と安全技術の伝承

(工学院大学工学部マテリアル科学科 教授) 木村 雄二

16:50-17:30 意見交換会

参加費 本会会員・法人会員 15,000円、非会員 18,000円。

参加申込方法 「12/18 化学プラント安全管理セミナー出席」と標記し、氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX番号・E-mail・会員/非会員の別を明記のうえ、下記申込先あて E-mail (matsubara@chemistry.or.jp)にてお申込みください。

申込先 101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5 日本化学会企画部 担当:松原・保倉

電話 03-3292-6163、FAX 03-3292-6318、E-mail: matsubara@chemistry.or.jp